

香南市市民参加型演劇公演

海の木馬

夜須公民館主催の市民参加演劇公演がいよいよ今月上演です。

今年度で3回目を迎える市民参加演劇公演は、夜須の住吉港で太平洋戦争終戦翌日の8月16日に実際に起こった震洋隊の爆発事故を基に書かれた「海の木馬」というお話を、香南市民を含む一般参加の方々の出演・協力のもと上演します。このお話は昨年6月に東京の劇団棧敷童子によって上演されたものです。脚本家で劇団代表の東さん本人が「物語の舞台である夜須でもぜひ上演したい」と、公演本番までの約1か月間夜須に滞在して演出を手掛けてくださることに、一般公募が集まった16人の出演者の皆さんと一緒に稽古が進んでいます。

この記事では、東さんにお聞きしたインタビューの内容をご紹介します。

①夜須の第128震洋隊のことを題材にしようと思った経緯は？

4年前に終戦時に起きた福岡筑豊の爆発事故を戯曲化し上演しました。それが新聞に載り、記事を読んだ高知在住のお婆さんから「高知にも似たような爆発事故があった。ぜひそれも取り上げて欲しい」と電話がかかって来ました。その爆発事故が第128震洋隊の爆発事故の悲劇でした。この痛ましい事故を現代に伝えなければならぬ、という気持ちで、執筆したのがこの『海の木馬』という作品です。

②香南市を訪れて、どんな印象を受けましたか？

とても穏やかで優しい土地だという印象を受けました。こんな穏やかな海で111人の若者の命が奪われたと思うと、とても切ない

ひがし けんじ
作・演出・美術：東 憲司



プロフィール

- 1964年12月生まれ
- 福岡県出身
- 劇団棧敷童子(サジキドウジ)代表
- 第54回紀伊國屋演劇賞・団体賞受賞
- 第25回、第29回読売演劇大賞・優秀スタッフ賞(舞台美術)を受賞

気持ちになりました。二度とこんな悲劇を起こしてはならない、波の音がそう言っているように聞こえました。

③普段はプロの俳優さんとの仕事をされていますが、市民参加型であることの良さおもしろさはどんな所にあると思いますか？

その土地の人々と触れ合えることが、最大の魅力だと思います。演劇づくりを通して、いろいろな職業の方や学生さんと協同作業をしてゆくことによって、職業俳優とは違う不思議なエネルギーが生まれるものだと思っています。劇中の特攻

隊の若者も、夜須の民間人にお世話になり、交流を深めたと言われています。人間兵器として鍛えられた彼らが、この土地の人間や自然と触れあい、癒されていた。この芝居はまさに夜須で上演されるために生まれたものだと感じています。

④香南市のみなさんにひと言メッセージをお願いします。

香南市夜須の海で起きた特攻隊員たちの悲劇を、地元の有志達と演劇として作り上げることに意義があります。ご来場を心よりお待ちしております。

夜公演 3/15(土) 18:30～
昼公演 3/16(日) 14:00～

一般：前売 2,000円 当日 2,500円

高校生以下：無料(チケットは必要です)

※当日はロビーにて香南市の戦争遺産についての展示もおこなう予定です

前売り券販売所：夜須公民館、香南市中央公民館、野市図書館、香我美支所



働きながら こうなん暮らし！

こうなんワーキングホリデー



あおき かおる
青木 馨さん(東京都)

今回の香南市での1週間、みかんの収穫や、香南市での生活に触れることができ、本当に貴重な経験となりました。

美味しい山北みかん、ヤ・シィパークの美しい夕景、そして温かいゲストハウスでの交流など、どれも心に残る思い出です。特に、山北みらいの皆さまをはじめ、地域の方々から温かく迎え入れていただいたことが印象的でした。短い滞在でしたが、香南市の魅力を深く感じる事ができました。最終日に、香南市を離れるのはとても名残惜しかったです。濃密な日々をありがとうございました！



いしべ かよ
石部 佳代さん(東京都)

ワーキングホリデー期間中は農作業の大変さをすごく感じましたが、休日に受入先の方と高知を感じるお店に行くことができ楽しかったです。



おおば こなつ
大場 皐央さん(神奈川県)

経験のない作業を体験でき、とてもいい機会になりました。高知県の豊かな自然に触れることができました。

募集
します

市内事業者の
皆さんへ

■交通費
上限15,000円

■宿泊費
上限3,000円/日
(最大30日)

市内滞在中の宿泊費と公共交通機関利用時の交通費を補助します。

こうなんワーキングホリデー
補助金制度のご紹介

■地域支援課
57-8503

香南市は来年度もこうなんワーキングホリデーを実施する予定です。この事業を通して、香南市のファンを増やし、将来ここで働いてみたいという人を生み出すきっかけづくりになれば、高齢化や過疎化に悩む香南市にとって大きなメリットがあります。

また受入事業者様としても、繁忙期の人手不足解消や、技術の担い手不足解消が期待されます。ぜひ活用をご検討ください！